



2010

みちのく Lion

MICHINOKU
MONTHLY



SEPTEMBER

2010.9.1発行：ライオンズクラブ国際協会332-A地区機関誌委員会



国際会長テーマ

希望の光

332複合地区アクティビティスローガン

築こう世界の平和・つなごう奉仕の絆

332-A地区ガバナーテーマ

感動の奉仕へつなぐ和の^{クラブ}例会

332-A地区アクティビティスローガン

掲げよう一人ひとりの奉仕の^{ひかり}灯り



毎日本足してきます 献血に協力しましょう



CONTENTS

ガバナーあいさつ	2
献血に協力しましょう	3
アクティビティ	8
4 R 1 Z ガバナー公式訪問開催	12
Y E 生来日レポート	
新入会員紹介	13
公式訪問日程予定表	14
メルビン・ジョーンズ・フェロー献金	
会員動向	15
吼えよライオン・編集後記	16
地区周年行事予定表	17
行事予定表	
国際協会332-A地区ライオンズ検定	18



国際会長の目標 《希望の光》に取り組もう

国際協会332-A地区ガバナー
L 小松崎 壽 志

地区ガバナーには会員の皆様に私の基本方針を実現していただくよう努力してもらう事と、クラブ運営の状況を把握しクラブを直接指導する責務があります。その外に、国際会長が掲げる目標をクラブが達成するよう働きかけるのも大きな仕事の一つです。

今期の国際会長シド・L・スクラッグス三世は「希望の光」を会長テーマとし、奉仕の光で世界を照らそうと提唱されました。あたかも灯台の光が暗い海を照らすごとくです。この国際会長テーマを実現成功させるために4項目のキャンペーンを実施しようと呼びかけております。

第一は8月には青少年に指導権を！の呼びかけです。

これは奉仕企画に青少年を手伝いに参加するように呼びかけてもらうことです。事業案としては地域の学校や施設の清掃・老人ホームの慰問等です。

第二は10月には目の健康に関わる事業の計画、視力障害者の力になることをしようという月間です。

世界視力デーの月ですから地域の視覚障害者のための奉仕活動や、中古眼鏡を集めてセンターに送る活動をしましょう。

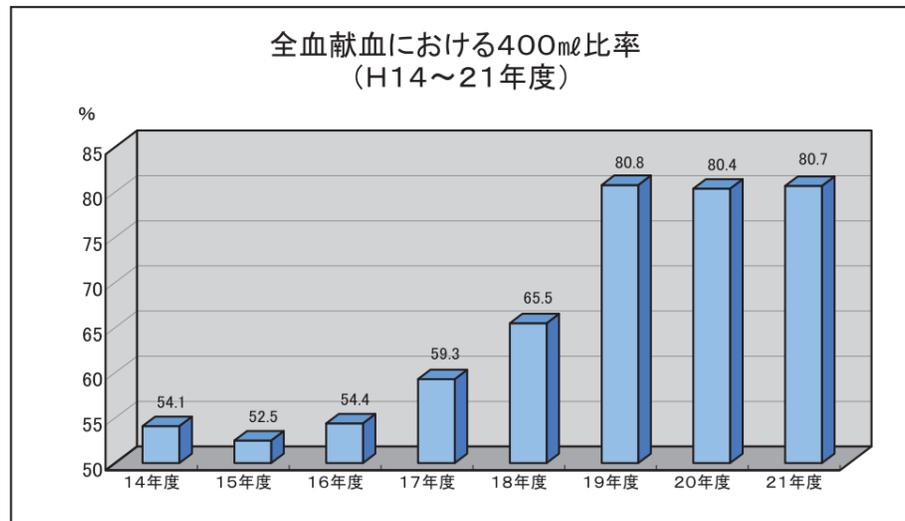
第三は12月～1月に食料を集め貧しい人に配る運動や事業を実施しよう。

世界には食べ物が充分でない人々が大勢います。日本は恵まれ過ぎているといっている程です。貧しい人達のことを考えた事業が欲しいものです。

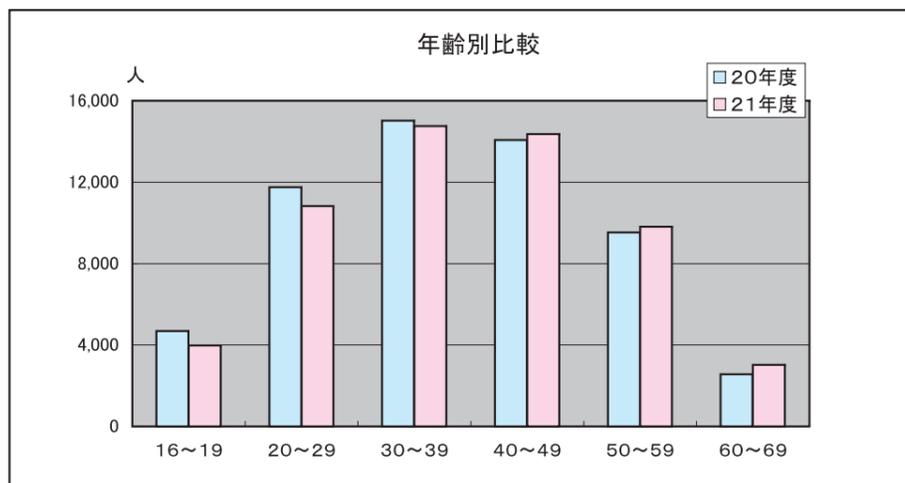
第四は4月には環境を改善し保護する事業を実施しよう。

例として道路清掃、植樹、アルミ缶、ペットボトルの回収等があります。

こうして世界中のライオンズクラブが同じ月に同じ奉仕事業を行うことにより、ライオンズクラブの奉仕が社会に大きなインパクトを与えることとなります。国際本部は奉仕実施キャンペーンに合わせて行った事業の報告をオンライン「アクティビティ報告書」を通じて行ったクラブには「希望の光アワード」受賞の対象と致します。各クラブはこの件についてはゾーンチャーパーソンのアドバイスを受け国際会長の目標実現に向けて、是非、取り組んで欲しいと思っております。



14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
54.1	52.5	54.4	59.3	65.5	80.8	80.4	80.7



献血者	16～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69
20年度	4,684	11,758	15,025	14,077	9,535	2,567
21年度	3,983	10,828	14,750	14,370	9,813	3,029

献血の種類
 献血には、400ml献血、200ml献血、成分献血があります。400ml献血は、個人差がありますが、目安として、血漿成分は約2日、血小板成分が約4～5日、赤血球は約2～3週間で回復します。

献血と200ml献血は、血液中の全ての成分を献血していただく方法です。一方、成分献血は成分採血装置を使用して血小板や血漿といった特定の成分だけを採血し、体内で回復に時間のかかる赤血球は再び体内に戻す方法です。ですから成分採血は身体への負担も軽く、多くの血漿や血小板を献血し

ていただける特長があります。日本赤十字社では、輸血を受ける患者への安全性をより向上させるために、献血基準を満たした方には400ml献血、成分献血のご協力をお願いしています。人間一人ひとりの血液は、たとえば血液型が同じでも微妙に違っています。

県内の献血の動向について
 このため、ひとりの患者に使われる輸血用血液製剤が、より少ない人数の献血によってまかなわれていけば、輸血後の副作用（発熱、発疹など）発生の可能性が低くなります。

血液が不足する時期
 全国において、10月～4月の時期に献血者が減少する傾向が見られるが、青森県においても同様です。青森県では、平成22年4月から各医療機関において血液製剤の使用量が増えており、土日を増車させ、フル稼働していますが、適正在庫にいたっておりません。4月～6月までに、他県からの受入で凌いでいる状況です。

若者に期待
 期待は若者 高校へ呼びかけへ
 2009年度の県内の献血者数は5万6773人で、県赤十字血液センターが献血事業を開始した1982年度以降、最も少なかったことがわかった。若者の献血離れに加え、新型インフ



献血奉仕活動

7月末に、みちのくライオン誌9月号の特集である「献血」のお話を聞かため、青森県赤十字献血センター八戸献血ルームへ伺いました。日差しが強く暑い日でしたが、献血ルームの中はエアコンが効き、ゆったりとしたソファ。テーブルにはスナック菓子置き、またドリンクの無料販売機もあり、献血者が一名でも増えるようにと考えていることがわかりました。広報担当者は不在とのこと、管理課供給課長の橋本氏にいろいろなお話を伺いました。また献血のホームページ等からも情報を得、新聞の記事からも色々知りました。何度か献血しているにもかかわらず知らないことがたくさんありました。

献血の現状

血液のゆくえ
 献血された血液は、まず手術時の献血に使われます。赤血球、血小板、血漿などの輸血用血液製剤としても使われるほか、血漿はその中の特定のタンパク質を抽出・精製した血漿分画製剤

の原料としても使用されます。献血された血液はどんな患者に使われているのかというと、血液から作られる血液製剤には、「輸血用血液製剤」と「血漿分画製剤」があり、「輸血用血液製剤」は、外科手術等による出血のときや慢性貧血の改善が必要な患者さん凝固因子の欠乏により出血しやすくなった患者さん、血液中の血小板が減少したり血小板の異常により止血が不十分な患者さん等に使用されています。

「血漿分画製剤」は、血友病Aの患者さん、熱傷（やけど）、肝臓病、腎臓病の患者さん、抗生物質などがなかなか効かない感染症の患者さん等に使用されています。

血液の量・献血の量

人間の血液の量は、体重の約13分の1と言われていて、血液の量の12%を献血しても医学的には問題がなく、献血の量は安全なものです。また、献血後の血液の「量」は、水分を摂取することにより短時間で回復します。血液の「成分」が回復する速さは、その成分によって異なります。回復す



で毎月活動中とのこと。ぜひ我がクラブでもと提案、承認された。
クラブ結成7年目の1982年に、新町通りで記念すべき第1回の献血の呼びかけをした。初年度は3回で計519人の採血者を数え、2年目は5回で978人。8年目に献血者5000人、17年目に1万人。21年目に1万5000人目の献血者となられた方は、「元氣なうちに、困った人の役に立てれば」と笑顔で語ってくださいました。そして28年目の今年2月28日献血アクティビティで2万人（200ml換算）を達成した。累計回数190回、参加会員数延べ2542人の努力の結果であり、先輩ライオンに感謝したい。
記念すべき2万人目の駒木正紀さんは43回目の献血だという。青森あすな

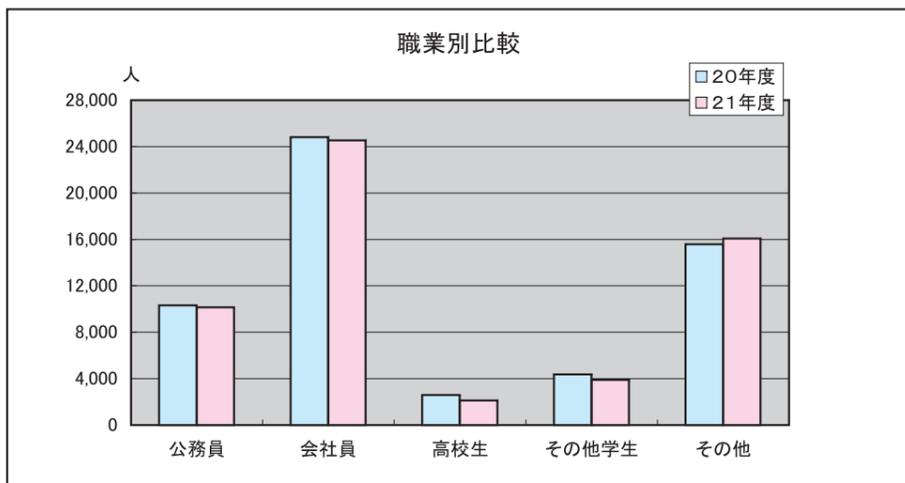
るライオンズクラブの前田仁会長から認定書と記念品を贈呈した。1904年には厚生労働大臣から第44回献血運動推進全国大会において功績を評価され表彰された。地区のグッドスタンディング大賞及び金賞・銀賞も計7回受賞しており、先輩ライオンの活躍を物語っている。
青森県知事表彰と感謝状は1995年に送られて以来、ほぼ1年おきに受賞。記念アクティビティとして15周年には献血センターに献血補助車、20周年には血液成分分離装置を、25周年には献血推進広報車、そして30周年には広報用ブルゾンを謹呈した。
現在クラブは会員数が減少、会員増強の焦燥に駆られつつ、先輩ライオン



の功績を無にせぬよう全員一丸となり頑張っている。献血者3万人に向けて新たなチャレンジが始まった。（献血委員長／三上恵美子）
インターネットに接続し、「ライオンズクラブ 献血」のキーワードで検索すると600件近いヒットがあります。多くのクラブが、それぞれのやり方で献血活動を実施しています。献血は比較的低予算かつ少人数でも行うことが出来るアクティビティで、確実に社会に貢献することが出来ます。

ライオンズクラブとして 今後の課題

献血センターを訪問し現在の血液事情を知ることができましたが、その中で次の二点が大きくクローズアップされたように思います。
第一に平成20年度に比べ平成21年度の献血量が落ちこんでいること。
第二に16才から19才の若者の献血量が減少していること。
以上の問題点から次の様な解決のための提案をしたいと思います。
①各クラブは1年間に複数回の献血活動をしている所も、また年1回の活動をしている所もあります。この年1回の活動を何とかもう1回増やしてほしいとの提案です。実現には種々の問題



献血者	公務員	会社員	高校生	その他学生	その他
20年度	10,314	24,804	2,583	4,362	15,583
21年度	10,150	24,525	2,127	3,896	16,075

ルエンザの影響から、10代の落ち込み幅が大きかった。
5万6773人のうち青森、弘前、八戸の献血ルーム3カ所で2万9516人、移動献血車4台の合計で2万7257人が献血した。年度目標に対する達成率は献血者数が95・6%、採血量で95・3%にとどまる。同センター
輸血用血液は各県で賄うのが基本だが、本県の場合、他県から調達する血液量が多量に供給する量を上回る年度が多いという。同センターは「街頭での呼び掛けで献血者が比較的容易に集まる都市部と違い、地方では人を集めるのも一苦労。青森は大規模な事業所が少ない上、昨今の不況で企業の従業員や新規採用も減り厳しい」と献血者確保の苦勞を語る。
同センターによると、県内の献血者数は91年度の10万1526人をピークに減少。特に16〜19歳は、91年度には2万2235人だったが、09年度は3983人と8割以上も少なくなった。
最大の理由は、大勢の協力が得られる学校での献血が減ったことだ。青森市内では90年代前半まで、すべての公立高校で行われていたが、09年度は公立1校と私立2校だけ。
背景には、国が95年度、

献血の可否基準を厳格化したことがある。問診票に「不特定の異性と性的接触を持ったか」など、プライバシーに踏み込む質問が加わり、学校側が受け入れに消極的になった。一方、同センターも、18歳以上を対象の400ml献血に重点を置くようになり、学校への協力の呼びかけが不十分となった。
全国的にも若年層の献血離れは顕著で、日本赤十字社によると98年に43・7%を占めた10〜20代の献血者数が09年は27・2%まで落ちたという。同社は「厚労省の2006年調査では10〜20代の4人に1人が献血という行為自体を知らなかった」という。加えて同センターには若年層から「針が太くて痛そう」「時間がかかり手間」「献血が格好悪い」という声が寄せられたともいい、若者への献血の浸透とマイナスイメージの払しょくが大きな課題となっている。
同センターでは血液が不足する頻度も増えている。先月18日には、A型の赤血球の在庫が適正量の80%を下回り、東京都赤十字血液センターから計6000mlの血液を調達した。通常、東北地方の血液センターから調達するが、他県も血液が不足気味で、年間約20回は、献血者が多い東京に頼って何とか補充しているという。
このため、県赤十字血液センターは今年度、自力での血液確保を目指す取

献血協力者2万人達成 青森あすなるライオンズクラブ

28年前、ある会員が東京に出張時、上野駅前前で活気あふれる献血アクティビティを目撃した。これは!!と早速聞いたところ、東京上野ライオンズクラ

り組みに本腰を入れ始めた。まず今月から、八戸献血ルームの火曜休業を廃止。すでに休業日を無くした責森、弘前の献血ルームと同様に、年末年始を除き原則無休とした。
また、国が近く、400ml献血の男性の対象年齢を17歳以上に拡大するのに合わせ、高校への協力も積極的に呼びかける方針だ。
同センターはこれまでブログやインターネット上の交流サイト「ツイッター」を開設し献血のアピールに努めているほか、また学校での献血を増やしたり、『青森美少女凶鑑』のモデルを招いた啓発イベントも企画している。若者が献血に興味を持てるよう、これまで以上に工夫したい」と意欲を見せている。
次に332-A地区内でも献血活動をされているクラブはたくさんあります。その中の青森あすなるライオンズクラブのアクティビティをライオン誌からの転載の形で紹介します。

もあろうかと思いますが、実情を知ることにより是非ライオンズの力を發揮してほしいのです。
②はライオンズクラブから地域の高校に働きかけて若年層の献血を増やすべきだと思っております。
このためには、我々が直接若年層に働きかけるのも効果の一面でどうかと思うので、どうしても学校の力を借りるべきだと思っております。地域のクラブが地域の高校へ働きかけることによって実現できると思っております。がんばりましょう。
青森県赤十字献血センターHP
<http://www.aomori.bc.jrc.or.jp/>

《四角ハテナンズ賞
正解者多数のため抽選の結果
当選者》

問1 2.メルビン・ジョーンズ
問2 3.ヘレン・ケラー
問3 1.フィリッパのマニラLC
問4 1.ライオンズの過去と未来

正解者多数のため抽選の結果
当選者

L木村 典子(八戸LC)
L中尾 利香(十和田LC)
L新屋敷進悦(十和田湖LC)
L奈良岡 博(十和田福生LC)
L秋庭 修(鶴田LC)
おめでとうございます

Activity

青森みちのくLC

「若葉ねぶた」に協力

7月17日(日)、青森県立青森若葉養護学校「若葉ねぶた」運行に協力しました。



見せ、その幻想的な光景に感嘆と賞賛の声が多く上がっていました。



深浦LC

救命具を設置

7月27日(火)、風合瀬海岸に救命具を設置しました。



藤崎LC

第5回藤崎町少年野球大会開催

7月11日(日)午前7時から午後4時まで、藤崎町内の小中学校を対象に第5回藤崎町少年野球大会を開催しました。



黒石烏城LC

ホタル鑑賞会

7月3日(土)、「くろいしホタルの里」ホタル観賞会に10名が出席しました。

これまでの観賞会では雑草の間を歩かため遊歩道が切望されていましたが、今年5月に整備事業を着手以来7年でようやく遊歩道の第1期工事が完成し他の参加者共々その完成を喜びました。又たくましく自然繁殖したゲンジボタルもこれまでに多く多数乱舞を

中泊LC

ホタルまつりに協力

7月25日(日)、中泊町ホタルまつり会場案内及び駐車場係として協力しました。



十和田湖LC

十和田地区少年非行防止JUMPチーム広報活動に参加

7月3日(土)、奥入瀬ろまんパークフェスティバルにおいて、非行防止キャンペーン「十和田地区少年非行防止JUMPチーム広報活動」を18名の参加で行いました。十和田警察署刑事安全課の課長より青少年犯罪の説明があり、JUMP西校チーム、JUMP第一中チーム、十和田地区少年警

二〇一〇年七月度アクティビティ

アクティビティ記載について

マンスリーレポートの報告で、記念式典参加や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。したがって「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご承知下さい。

地区ガバナー L 小松崎 壽志

1 R

- 青森LC
7月27日 青森家庭少年友の会協礼金(青少年教育・市民) 10,000円
- 7月27日 納涼家族例会チャリティ・オークション実施
- 7月27日 収益事業 30,000円
- 青森とうとうLC
7月18日 「第36回青森市内学童水泳競技大会」に協賛
参加L5名 50,000円
- 7月10日 YE来日生2名受け入れ(8月6日)
- 青森あすなろLC
7月19日 第1回「街頭献血」呼び掛け実施。献血者46名(内訳 40ml:32名/200ml:14名)
参加L4名 費用13,726円

7月27日 第1回「廃品回収(家庭ごみ・資源リサイクル)」

- 青森はまなすLC
7月13日 MJF\$1,000献金
L百澤光男(7回目)
1名(89円) 89,000円
- 7月22日 LCIF\$20献金
37名(89円) 65,860円
- 青森まほろばLC
7月2日 MJF\$1,000献金
L伊藤廣光(3回目)
L黒滝 孝(1回目)
L長井 毅(9回目)
L齋藤忠幸(5回目)
4名(89円) 356,000円
- 7月18日 まほろば農園草取りアクティビティ(環境保全社会福祉)
参加L10名
- 7月22日 LCIF\$20献金
31名(89円) 55,180円
- 7月23日 まほろば農園草取りアクティビティ(環境保全社会福祉)
参加L3名
- 青森ねぶたLC
7月11日 「街頭献血」呼掛け実施(献血・献腎・糖尿病)
献血者58名(内訳 400ml:46名 200ml:12名)
参加L10名 18,488円
- 青森中央LC
7月2日 MJF\$1,000献金
L中新井伸之(1回目)
- 板柳LC
7月1日 暴力追放推進大会
参加L10名 5,000円
- 弘前チェリーLC
7月8日 平成22年度弘前地区防犯協会 助成金5,000円
- 岩木LC
7月9日 第27回岩木夏まつり
助成金20,000円
- 7月9日 弘前ねぶたまつり奨励賞 13,000円
- 弘前津軽LC
7月23日 弥生学園ねぶた祭りに協力を贈呈。弥生学園が毎年夏の行事として利用者と地域住民、子供達との交流を図るため20数年来、弥生地区内のねぶた運行を実施している。当クラブからは奈良岡会長、小林会計の2名が訪問し、行事のお役に立てて欲しいと協力を贈呈した。
- 7月23日 弘前コンベンション協会へ弘前ねぶた祭り奨励賞 13,000円
- 7月25日 夏季河川清掃実施。恒例のアクティビティとして、早朝6時

2 R

- 青森外ヶ浜LC
7月12日 LCIF\$20献金
22名(89円) 39,160円
- 弘前LC
7月13日 MJF\$1,000献金
L白石 一雄(3回目)
1名(89円) 89,000円
- 7月26日 地元の観光イベントである、弘前ねぶた祭りに協賛。(弘前観光コンベンション協会)
助成金13,000円
- 藤崎LC
7月11日 藤崎町内の小中学校を対



寮ボランティア連絡会、上十三地区保護司会の45名と当クラブ会員が協力して、安全な町づくりの為に、のぼり旗を立て来場者へ非行防止キャンペーンのチラシとうちわを配りました。地元

機関誌委員会よりお願い
 ◎アクティビティ掲載記事は必ず動きのある写真(作業とか行動している姿)を添付し、文章は出来るだけ簡素にお願いします。
 ◎何のための事業であるかを明記し、資金獲得したものはどのような奉仕に使われたのか記載して下さい。
 ◎著作権(新聞、雑誌など)があるものは掲載出来ませんので注意下さい。
 ◎写真・原稿は毎月7日必着で、プリントしたものはお返ししませんので、複写して送って下さい。

の方だけでなく、県外の観光客へもPRでき、また大変喜ばれました。奥瀬駐在所の所長からもご挨拶を頂きました。

際にビジネスを展開するという事業に、ライオンズクエスト事業にも繋がることとらえて助成した。

で行われた、金木地区防犯並びに親善少年剣道大会後援とサポートを実施。

3 R

黒石LC 高校生ビジネスプランコンテスト 助成金10,000円
平賀LC 平川ねぶた祭りに青少年育成事業の

ため、ライオンズクラブ会長賞2件及びライオンズクラブ賞23件の賞金をねぶたまつり実行委員会に寄贈。
黒石鳥城LC 7月3日 「くろいしホテルの里」ホテル観賞会 参加10名
 7月20日 MJF\$1,000 献金 L工藤賢治(10回目) 1名(89円)89,000円

深浦LC 7月27日 風合瀬海岸 救命具設置
五所川原中央LC 7月22日 MJF\$1,000 献金 L太田弘一(4回目) 1名(89円)89,000円

三沢LC 7月18日 小川原湖水祭りに助成 助成金20,000円
 7月20日 クラブ内チャリティゴルフコンペ開催。
十和田LC 7月22日 平成22年度新渡戸友好都市交流委員会(友好都市・岩手県花巻市との交流活動、十和田市観光事業活性化) 助成金10,000円
 7月22日 平成22年度青少年育成十和田市民会議(地域の子供は地域で守り育てる健全育成運動) 助成金3,000円
 7月22日 MJF\$1,000 献金 L須藤純一(7回目) 1名(89円)89,000円

より土淵川の清掃を行った。この土淵川清掃は1977年に当クラブが提唱したことから始まり、今では全市を挙げての奉仕活動となった。
 参加L21名 LN1名 計22名 9,375円

7月23日 黒石商工会議所青年部主催の、次の時代を担う高校生が地域の産業経済の活性化と獨創性に富んだ新しいビジネスプランを考えて実

つがるLC 7月17日 つがる市 出来島海岸において清掃活動をしました。 参加L10名 費用30,000円
五所川原金木LC 7月19日 五所川原市立金木小学校

十和田稲生LC 7月8日 平成22年度青少年育成青森県民会議(青少年健全育成を全県民参加の運動とする協力) 助成金10,000円
 7月8日 十和田国際交流協会 平成22年度団体(十和田市内に住む外国人と市民との交流活動等への協力) 助成金10,000円

7月21日 第6回十和田市長旗争奪小学生野球大会後援。 60,000円
 ・贈呈式：会長、L1名参加(毎年、当クラブがバックアップしている小学生野球大会)
 内容：参加児童へのメダル、賞状、参加賞等
 ・開催日 7月24日(土)〜25日(日)の2日間

7月22日 平成22年度青少年育成十和田市民会議(地域の子供は地域で守り育てる健全育成運動) 助成金3,000円

八戸都南LC 7月1日 デーリー東北掲載「愛の血液助け合い運動」へ広告協賛。
 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティーへ参加。
八戸中央LC 7月29日 日本キリスト教海外医療協力会へ、使用済み切手送付。 2,227グラム

中泊LC 7月25日 中泊町ホテルまつり会場案内及び駐車場係として協力 参加L12名

十和田湖LC 7月3日 奥入瀬ろまんパークフェスティバルで、非行防止キャンペーン「十和田地区少年非行防止JUMPチーム広報活動」実施。 参加L8名

東通LC 7月13日 MJF\$1,000 献金 L川村 寛(2回目) 1名(89円)89,000円

八戸白鷗LC 7月1日 医療法人松平病院精神障害者入所授産施設「ベル・エポック」地域交流会参加。 参加L13名
 7月1日 デーリー東北掲載「愛の血液助け合い運動」へ広告協賛。
 7月16日 八戸城北ライオンズクラブ第22回チャリティビアパーティー参加。 参加L2名
 7月24日 福寿草夏祭り屋台販売協力。 参加L7名

十和田稲生LC 7月8日 平成22年度青少年育成青森県民会議(青少年健全育成を全県民参加の運動とする協力) 助成金10,000円
 7月8日 十和田国際交流協会 平成22年度団体(十和田市内に住む外国人と市民との交流活動等への協力) 助成金10,000円

5 R

十和田おいらせLC 7月8日 十和田国際交流協会 平成22年度団体(十和田市内に住む外国人と市民との交流活動等への協力) 助成金3,000円

八戸LC 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティーへ参加。参加L5名
八戸三八城LC 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティーへ参加。参加L15名
八戸城北LC 7月16日 「第21回チャリティビアパーティー」開催。570余名参加。 参加L・LL30名 事業収益300,000円

八戸まべちLC 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティーへ参加。参加L7名
五戸LC 7月3日 このへ夏まつり花火大会 助成金3,000円
 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティー賛助。
 7月23日 五戸町立五戸小学校野球部「ヤング五戸クラブ」高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会 助成金5,000円

三沢LC 7月18日 小川原湖水祭りに助成 助成金20,000円
 7月20日 クラブ内チャリティゴルフコンペ開催。
十和田LC 7月22日 平成22年度新渡戸友好都市交流委員会(友好都市・岩手県花巻市との交流活動、十和田市観光事業活性化) 助成金10,000円
 7月22日 平成22年度青少年育成十和田市民会議(地域の子供は地域で守り育てる健全育成運動) 助成金3,000円
 7月22日 MJF\$1,000 献金 L須藤純一(7回目) 1名(89円)89,000円

7月22日 平成22年度青少年育成十和田市民会議(地域の子供は地域で守り育てる健全育成運動) 助成金3,000円
 7月22日 平成22年度 青少年育成十和田市民会議(地域の子供は地域で守り育てる健全育成運動) 助成金3,000円

八戸LC 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティーへ参加。参加L5名
八戸三八城LC 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティーへ参加。参加L15名
八戸城北LC 7月16日 「第21回チャリティビアパーティー」開催。570余名参加。 参加L・LL30名 事業収益300,000円

八戸東LC 7月16日 八戸城北LCチャリティビアパーティーに参加
 7月26日 デーリー東北掲載「愛の血液助け合い運動」へ広告協賛。

十和田稲生LC 7月8日 平成22年度青少年育成青森県民会議(青少年健全育成を全県民参加の運動とする協力) 助成金10,000円
 7月8日 十和田国際交流協会 平成22年度団体(十和田市内に住む外国人と市民との交流活動等への協力) 助成金10,000円

増潤社会保険労務士事務所
 エクステンション委員長
 ライオネス・レオ委員長
 所長 L増潤敏雄 (十和田LC)
 〒034-0093 青森県十和田市西十二番町1-1
 TEL 0176-22-3198 FAX 0176-23-1308
 e-mail: srup21.masubuchi@ninus.ocn.ne.jp

UAS テレビ・ラジオCM 各種イベント
 ADVERTISING AGENCY
 5R1Z ZC (八戸都南LC)
 代表取締役 鈴木芳男
 有限会社 ユーエス アド システム
 〒031-0004 八戸市南類家3-8-14
 TEL 0178-72-1811 FAX 0178-72-1718

332-A地区 新入会員紹介 ご入会おめでとうございます

クラブ名	新入会員 (ふりがな)		職業	スポンサー
青森まほろば	中村 弘生	なかむら ひろき	造園業・建物解体業	大矢 進
青森ねぶた	斉藤 直美	さいとう なおみ	稲作	豊川 民男
青森八甲	藤澤 貴之	ふじさわ たかゆき	金融業	菅原 博充
蟹田	坂本 志美子	さかもと しみこ	飲食業	坂本 重彦
弘前チェリー	島津 邦治	しまづ くにはる	電設業	伊藤 正美
平賀	大川 喜代治	おおかわ きよじ	市役所	滝本 重秋
	相馬 重之	そうま しげゆき	調剤薬局	成田 行祥
	福士 稔	ふくし みのる		小山内 辰史
五所川原	葛西 久子	かさい ひさこ	新聞店	伝法谷 誠子
	須藤 睦子	すとう むつこ	飲食店	伝法谷 誠子
鶴田	坂本 興平	さかもと こうへい	さく井業	神 秀次郎
	佐野 詳一郎	さの しょういちろう	印刷業	一戸 豊
五所川原中央	阿部 育也	あべ いくや	教育委員会	転籍
	坂本 直哉	さかもと なおや	設備工事業	三上 秀昭
つがる	片山 貴善	かたやま たかよし	ホテル業	転籍
	倉内 邦子	くらうち くにこ	飲食業	長谷川 裕治
中泊	佐藤 満	さとう みつる	運送業	塚本 壮恒
三沢	浄法寺 ミツエ	じょうぼうじ みつえ	印刷業	岩間 實男
	中村 憲一	なかむら けんいち	税理士	岩間 實男
	堀 光雄	ほり みつお		竹林 秋雄
	山崎 伸	やまざき しん		岩間 實男
十和田	佐藤 貞子	さとう さだこ	化粧品販売	細川 美紀子
十和田稲生	須田山 まゆみ	すだやま まゆみ	飲食業	三浦 博
	三浦 一男	みうら くにお	食品小売業	三浦 博
三沢木崎野	川村 圭一郎	かわむら けいいちろう	サッシ製造業	安田 勝位
むつ	内海 桂	うちうみ かつら	印刷業	其田 桂
	竹田 知幸	たけだ ともゆき		畑中 幸男
八戸中央	斉藤 直孝	さいとう なおたか	保険業	倉成 諭
八戸東	林 安雄	はやし やすお	輸入販売業	中川 紘之

医療法人 弘仁会

2010-2011
332-A地区 2Z-ZC

理事長 L 於本 淳
(八戸中央LC)

於本病院

八戸市大工町10 TEL:0178-43-4647

デイサービスセンター おもと
八戸市大工町11 TEL:0178-43-8417

金吹沢診療所

適合高専 金吹沢の森

八戸市大久保字大山7
TEL:0178-34-2681

弘前東奥ライオンズクラブ

会長 L 谷川 政人
幹事 L 齋藤 弘臣
会計 L 亀尾 隆

E-Mail info@toolions.com

去る8月5日(木) 公式訪問が開催され、最初の三役面談では、まず、小松崎ガバナーより、会員維持増強、青少年健全育成強化のことに尽力して頂きたいとのコメントがあり、三役それぞれ意見、抱負を聞きました。

そのなかで、クラブの例会を楽しみ、例えば同伴がちな会員も出席しやすく、実りある例会にすることにより、会員維持増強につながるのでは、との意見が出され、目標を持って努力することになった。

また、例会にゲストを招き、話を聞き、地



4R1Z
ガバナー公式訪問開催

を主催し、小松崎ガバナーの挨拶の中で、シドニー国際大会で受けたセミナーでの国際会長方針や地区ガバナーの基本方針を話し、会員の理解と協力をお願いし、懇談となりました。

域密着型のアクティビティが生まれ、地域の人々との連携が図れるのではないかと意見が出され、これからのライオンズ活動の指針が見えた公式訪問でありました。



Y.E.生来日レポート

青森つとライオンズクラブは、ホストクラブとして今年度夏期来日生2名受入をしてくれました。

1クラブで二人それぞれ2家族でのホームステイ形態です。ライオンズクラブ332-A地区始まって以来の快挙ではないでしょうか。受入先は「L鈴木賢二」と「ノンライオン岡井ゆかり」さんです。

今年のY.E.生は二人共アメリカコロラド州から来ました。7月10日21時着での来青でありました。ワリスタン・トンブア(トロン)君は16歳でL鈴木賢二宅、もう一人はカニン・プラーシシ17歳ノンライオン岡井ゆかりさん宅、共に1ヶ月間の長期ホームステイです。

トロン君はタイ生まれで小さい頃アメリカに引っ越し、オロラ市のモーキーヒル高校に通学しています。スポーツはサッカーが好きで音楽・ダンスそして工学も大好きなとても社交的な高校生です。好奇心旺盛な子どもで日本の文化・歴史・観光に触れることを大変楽しみにしています。

プラーシシ君はセンチメンタル出身でアラバマ高校に通っています。スポーツは特に興味なし。趣味は自動車修理・建築・音楽です。マーチンバンドに所属し、バリトンパートを担当、交響楽団ではオーボエを演奏しています。学校で日本語の授業を受けていますが少しだけしか話せません。でも日

本語での会話を楽しみにしています。神社やお寺のデザインにとても興味があります。

二人は日本の地方都市青森の家庭生活を体験し文化に触れることにより何を感じたのかな。わくわく、ときどきしながら来た青森の印象はどうだったのかな、歴史になにを学んだのかな。

また、7月24日、26日秋田県に於いて332複合主催サマーキャンプがあり、東北6県に滞在しているY.E.生を集め交流を深めました。各国の学生達との対話は楽しく有意義になったはず。そして沢山の思い出を創り、8月6日9時40分発で青森空港から旅立った二人。自分の未来に生かせるものは、必要なものを肌で感じたものはあつたはず。いつかまた青森に来る日を楽しみに待っています。



機関誌特派員 L 本堂 均

332-A地区 会 員 動 向 2010年7月末日現在

R	Z	クラブ名	2010年6月末	2010年7月末	増 減		
1	1	青 森	39	39	0		
		青森うとう	32	32	0		
		青森あすなろ	15	15	0		
		青森はまなす	37	37	0		
		青森かもめ	13	12	-1		
		青森まほろば	30	31	1		
		青森ねぶた	24	22	-2		
		小 計	190	188	-2		
		1	2	青 森 中 央	39	39	0
				青 森 八 甲	42	42	0
蟹 田	18			18	0		
青森みちのく	17			17	0		
2	2	青森外ヶ浜	22	22	0		
		三 厩	13	13	0		
		青森縄文	10	10	0		
		青森みらい	26	25	-1		
合 計	187	186	-1				
2	1	弘 前	74	73	-1		
		藤 崎	16	16	0		
		弘前東奥	43	43	0		
		板 柳	15	13	-2		
		小 計	148	145	-3		
		2	2	弘前チェリー	40	41	1
				岩 木	23	23	0
				弘前中央	24	24	0
				弘前津軽	46	46	0
				弘前西	19	19	0
小 計	152			153	1		
合 計	300	298	-2				
3	1	黒 石	47	46	-1		
		大 鰐	11	11	0		
		平 賀	22	24	2		
		浪 岡	13	13	0		
		黒石鳥城	49	48	-1		
		尾 上	31	31	0		
		田 舎 館	17	17	0		
		小 計	190	190	0		

R	Z	クラブ名	2010年6月末	2010年7月末	増 減
1	1	青森ライオネス	19	19	0
	2	青森中央ライオネス	20	20	0
合 計			39	39	0

R	Z	クラブ名	2010年6月末	2010年7月末	増 減		
2	2	五所川原	53	55	2		
		鶴 田	34	36	2		
		深 浦	5	5	0		
		五所川原東日流	43	43	0		
		五所川原中央	18	20	2		
		小 計	153	159	6		
		3	2	つ が る	23	24	1
				鱒ヶ沢	29	29	0
				五所川原金木	17	17	0
				中 泊	29	30	1
小 計	98	100	2				
合 計	441	449	8				
3	1	三 沢	28	32	4		
		十和田	56	57	1		
		十和田稲生	28	30	2		
		野辺地	13	13	0		
		十和田湖	16	16	0		
		十和田おいらせ	23	23	0		
		三沢木崎野	28	29	1		
		七 戸	11	11	0		
		小 計	203	211	8		
		4	2	む つ	41	36	-5
むつ大畑	12			9	-3		
むつ脇野沢	11			11	0		
むつ横浜	11			11	0		
むつ川内	15			15	0		
東 通	19			19	0		
大 間	10			10	0		
むつみらい	19			19	0		
小 計	138			130	-8		
合 計	341			341	0		
5	1	八 戸	54	54	0		
		八戸三八城	31	31	0		
		八戸城北	22	21	-1		
		八戸城南	15	15	0		
		八戸うみねこ	30	30	0		
		小 計	152	151	-1		
		2	2	八戸中央	50	49	-1
				八戸白鷗	29	29	0
				八戸まべち	12	12	0
				五 戸	15	14	-1
八 戸 東	42	43	1				
小 計	148	147	-2				
合 計	300	298	-2				
総 計	1,759	1,760	1				

ガバナー公式訪問日程予定表

訪問日	R	Z	ク ラ ブ	開催場所				
9月3日 (金)	1	2	蟹 田	ホテル竜飛				
			三 厩					
9月8日 (水)	2	2	弘前チェリー	ホテルニューキャッスル				
			岩 木					
			弘前中央					
			弘前津軽					
			弘前西					
9月9日 (木)	3	2	五所川原	プラザマリユウ 五所川原				
			五所川原東日流					
			五所川原中央					
			鶴 田					
			つ が る					
			五所川原金木					
			中 泊					
			鱒ヶ沢					
			深 浦					
			9月14日 (火)		2	1	弘 前	弘前 パークホテル
藤 崎								
弘前東奥								
板 柳								
9月17日 (金)	4	2		む つ			むつ プラザホテル	
				むつ大畑				
				むつ脇野沢				
				むつ横浜				
				むつ川内				
				東 通				
			大 間					
			むつみらい					
			9月22日 (水)	1	2	青森中央		青森国際ホテル
						青森八甲		
青森みちのく								
青森外ヶ浜								
青森縄文								
青森みらい								
青森中央LSC								

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金

月 日	氏 名	所 属 L C	献 金 額	回 数
7月2日	伊 藤 廣 光	青森まほろば	89,000	3回目
7月2日	黒 滝 孝	青森まほろば	89,000	1回目
7月2日	長 井 毅	青森まほろば	89,000	9回目
7月2日	齋 藤 忠 幸	青森まほろば	89,000	5回目
7月2日	中新井 伸之	青 森 中 央	89,000	1回目
7月13日	百 澤 光 男	青森はまなす	89,000	7回目
7月13日	白 石 一 雄	弘 前	89,000	3回目
7月13日	川 村 寛	東 通	89,000	2回目
7月15日	嶋 津 宏 之	青 森 八 甲	89,000	4回目
7月15日	菅 原 博 充	青 森 八 甲	89,000	3回目
7月20日	工 藤 賢 治	黒 石 鳥 城	89,000	10回目
7月22日	太 田 弘 一	五 所 川 原 中 央	89,000	4回目
7月22日	須 藤 純 一	十 和 田	89,000	7回目
7月23日	田 村 實	む つ 大 畑	89,000	9回目

332-A地区 地区周年行事予定表 2010~2011年

R・Z	クラブ	月 日	場 所	周 年
1R1Z	青森ねぶた	2010年9月23日(木)	ウェディングプラザ アラスカ	10周年
4R1Z	十和田	2010年10月3日(日)	富士屋グランドホール	35周年
4R1Z	十和田おいらせ			25周年
4R2Z	むつ大畑	2010年10月17日(日)	むつグランドホテル	40周年
4R1Z	三 沢	2010年10月23日(土)	ホテルグランヒルつたや	45周年
5R2Z	八戸まべち	2010年11月13日(土)	八戸プラザホテル	30周年
4R1Z	十和田稲生	2011年1月30日(日)	富士屋グランドホール	30周年
2R1Z	弘前東奥	2011年6月19日(日)	弘前パークホテル	40周年
4R1Z	野 辺 地	2011年3月20日(日)予定	松 浦 商 店 2 階	30周年
3R1Z	黒石鳥城	2011年4月17日(日)	友 舞 会 館	35周年
3R1Z	尾 上			35周年
3R1Z	田 舎 館			35周年
2R2Z	弘前津軽	2011年4月24日(日)	ベストウェスタンホテルニューシティ弘前	40周年
5R1Z	八戸うみねこ	2011年5月21日(土)	八戸シーガルビューホテル花と月の渚	5周年
1R1Z	青森あすなろ	2011年6月19日(日)	ウェディングプラザ アラスカ	35周年

行 事 予 定 表

日 程	内 容	場 所
9月	3日(金) ガバナー公式訪問 1R2Z	ホ テ ル 竜 飛
	8日(水) ガバナー公式訪問 2R2Z	ホテルニューキャッスル
	9日(木) ガバナー公式訪問 3R2Z・3Z	プラザマリユウ五所川原
	14日(火) ガバナー公式訪問 2R1Z	弘前パークホテル
	17日(金) ガバナー公式訪問 4R2Z	むつプラザホテル
	22日(水) ガバナー公式訪問 1R2Z	青森国際ホテル
	23日(木) 青森ねぶたLC10周年記念式典	ウェディングプラザ アラスカ
	24日(金) ガバナー諮問委員会 3R1Z	
	24日(金) ガバナー諮問委員会 4R1Z	
	24日(金) ガバナー諮問委員会 5R1Z・2Z	
29日(水) ガバナー諮問委員会 2R2Z		
10月	3日(日) 十和田LC35周年・十和田おいらせLC25周年合同記念式典	富士屋グランドホール
	4日(月) ガバナー諮問委員会 1R2Z	
	17日(日) むつ大畑LC40周年記念式典	むつグランドホテル
	23日(土) 三沢LC45周年記念式典	ホテルグランヒルつたや



合併について考える

八戸ライオンズクラブ
高橋 優

皆さんご存知でしょうか。今年の6月末で、この地区の二つのクラブがその歴史に幕を閉じました。

さて、ライオンズクラブでよく言われることに、「エクステンションは最高のアクティビティである。是非新しいクラブを作りたい」というものがあります。確かに真実でしょう。新クラブが生まれるということは、20〜30人の会員が一度に増えることになりま

す。地区の運営にも余裕が出来る、気分も盛り上がるものがあります。しかし、現実問題として、「誰が、どこに」作るのでしょうか。殆どの市町村に既存クラブがあり、飽和状態に近いのではないのでしょうか。自分のクラブの会員数確保で追われている今、新クラブを作る余裕はあるのでしょうか。無理矢理少数の新クラブを立ち上げたとしてもこの先何十年と維持して行くことができるのでしょうか。

クラブを存続させることであり、それが無理であればクラブの合併も考える必要があります。

勿論、少数のクラブも存続へ向けて会員拡大の努力をしているでしょうし、優れたアクティビティも行っていきます。しかし、どんな優れたアクティビティをしようとしても、資金面から諦めざるを得ないこともあるでしょうし、何年も三役を続けていては疲れてしまうこともあるでしょう。それでも「やる気」のあるクラブはそのまま行けばよいでしょう。しかし、「このままではどうにもならない」と考えているクラブは無いのでしょうか。そのクラブを見捨てるのでしょうか。

今まではクラブの合併を語ることは、タブーに近いものがあつたと思います。組上に乗せることで「寝た子を起す」ことがあるかも知れませんが、しかし合併は避けては通れない道だと思えます。

皆さん、クラブ合併について真剣に考えて見ませんか。

「吼えよライオン」投稿募集

このコーナーは地区の会員の方が、日頃、想っていることやライオンズの将来など、750字程度にまとめていただき、投稿してください。

なお、誌面の関係上、原稿を添削させていただくこともあります。また、掲載の時期、採用の有無は当委員会にお任せ願います。

編集後記

うだるような暑さが続く毎日ですが、みちのく地方はお盆が過ぎ、台風一過のあとは、季節の変わりも早く、吹く風も初秋の、もの哀しさを漂わせて、秋祭りの笛、太鼓の音が、にぎやかに聞こえてくる時節となる。

8月も終わりにになると、いよいよ、ガバナー公式訪問がスタートする。クラブ三役との面談では、各クラブの要望・活動方針など活発な話し合いがくりひろげられ、実り多い懇談会になるよう期待しています。また、小松崎ガバナーのライオンズにかける熱い思いが各クラブ会員一人ひとりの今後、一年間の活動に、生かされるよう心から切望いたします。

機関誌委員 気田 伸

キャビネット会計
L 須藤 純 一
(十和田LC)

興和ティムス(株)
〒034-0094 十和田市西十二番町1-3
TEL 0176-25-5580 FAX 0176-25-5581

(株)桜田造花店

キャビネット副幹事
代表取締役 L 桜田 裕 幸
(十和田LC)

〒034-0012 青森県十和田市東一番町3-48
TEL 0176-23-6248 FAX 0176-23-0707



LC国際協会 332 - A地区

9月ライオンズ検定



- 問1** 国際協会は「ライオンズを如実に物語り、各国語に翻訳可能で5語以内」という条件でモットーのコンテストを実施し、6千通の中から選ばれたモットーは？
1. I Serve 2. We Serve 3. Yue Serve
- 問2** 1930年当時のイリノイ州ピオリアLC会長が、ある日、一人の視覚障害者が交通ラッシュの道路を横断できずに立ち往生しているのを目撃し、「眼が不自由なことをドライバーに知らせる方法」を考えた。そして、ピオリア市内の視覚障害者に無料で送った。日本でも普及している。それは何？
1. 黄色い杖 2. 青い杖 3. 白い杖
- 問3** 最も崇高な人道的奉仕の理想に専念するライオンズという共同体の連帯の意識を指し、国籍、主義の異なった、また国境や海や迷信などで引き離された人々をつなぎ合わせ、より良い世界へ導こうとする信念とは？
1. ライオニズム 2. ライオンズ・クオ 3. ライオンズ信念
- 問4** クラブが国際協会や地区に対して会則・付則を遵守して運営し、国際、地区会費などの未納がないクラブであり、会員も前記に準じ、代議員を派遣したり、代議員になったり、クラブ、地区、国際協会の役員になれるのは？
1. ナイス・スタンディング 2. グッド・ラック 3. グッド・スタンディング

正解者の中から抽選で5名の方に小松崎ガバナーより素敵な景品を差し上げます。
 応募は必ずハガキで9月20日必着にてお願いします。
【宛先】 〒034-8691 十和田市西二番町4-11
 ライオンズクラブ国際協会
 332-A地区キャビネット事務局
 PR情報・機関誌委員会 9月号応募係
 ☆機関誌に対するご意見もお願いします。

9月号
 問1の答え ○番 問2の答え ○番
 問3の答え ○番 問4の答え ○番
 ★機関誌に対するご意見等ありましたら
 お書き下さい。
 お名前
 所属クラブ名
 連絡先 住所 電話

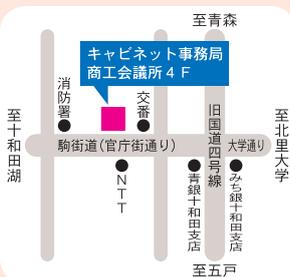
郵便はがき
 0348691
 ライオンズクラブ国際協会
 332-A地区キャビネット事務局
 PR情報・機関誌委員会 9月号応募係
 十和田市西二番町四-11

2010.9.1 発行

ライオンズクラブ国際協会
 332 - A地区
 キャビネット事務局
 ライオンみちのく
 編集局

〒034-8691
 十和田市西二番町4-11
 十和田商工会議所4F
 TEL 0176-27-6521
 FAX 0176-25-2230

E-mail: t332a2010@cube.ocn.ne.jp



SOC 三興電子工業株式会社

2010-2011 332-A地区ガバナー

代表取締役会長 小松崎 壽 志 (十和田LC)

〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字矢神58-1
 TEL 0176-26-2331 FAX 0176-26-2336

お客様にご安心を!!
社会福祉法人 勲功会
高齢者総合福祉施設 祥光苑
 2010-2011 332-A地区
 第二副地区ガバナー
 理事長 **L 外崎 勲**
 (五所川原LC)
 〒037-0092
 五所川原市大字沖飯詰字帯刀357番地1
 TEL 0173-36-3100
 FAX 0173-36-3130

美しい自然と水を守りましょう。
株式会社 源 外崎配管設備
 2010-2011 332-A地区
 第二副地区ガバナー
 代表取締役 **L 外崎 勲**
 (五所川原LC)
 〒037-0032 五所川原市烏森45番地15
 TEL 0173-35-9816
 FAX 0173-35-9817
 木造営業所 TEL 0173-49-1122

中居食品容器(株)
 2010-2011 332-A地区
 第一副地区ガバナー
 代表取締役 **中居 雅博**
 (八戸LC)
 〒039-1121
 青森県八戸市卸センター2-5-18
 TEL 0178-29-0887
 FAX 0178-29-0776